



春の健康診断のお知らせ

動物病院では「診断」・「治療」に加えて、健康診断やワクチン接種などの「予防」医療を行っております

ワンちゃんネコちゃんは、人間と比べて4～5倍の速度で年をとっていきますが、動物は自分の体調を言葉で表すことは出来ません。そのため、飼い主様が病気に気づいたときには症状が進んでいるということが多く見られます。また、近年では動物の高齢化も進んでいるため、腫瘍・心疾患・腎疾患などの病気も増えてきています。

健康診断を受ける事で、上記の病気の他にも多くの病気の予防や早期発見・早期治療につながります。

大切な家族の健康を守るためにも、健康診断をオススメします。



コース	スモール	レギュラー
検査内容	フィラリア抗原検査  + 血液検査 腎臓や肝臓などの 基本的な項目	フィラリア抗原検査  + 血液検査 スモールに加え より詳しい項目 + 甲状腺ホルモン
特別価格	¥5,000 ¥5,500(税込)	¥7,300 ¥8,030(税込)

甲状腺ホルモンとは



甲状腺から分泌される、全身の細胞での代謝を調節するホルモンの事です。犬ではこのホルモンの分泌量が減少する**甲状腺機能低下症**が多く、その症状は下記のとおりです。

活動性低下

低体温

無気力

貧血

体重増加

寒冷不耐性

脱毛・光沢消失

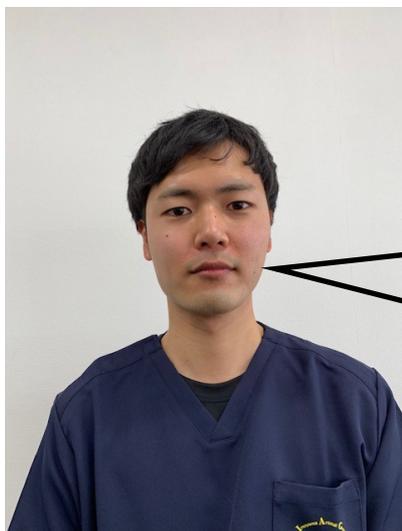
⇒中齢(4-6歳)以降での発症が多いので
3歳以上のワンちゃんでは**レギュラーコース**をオススメします

甲状腺機能低下症であっても上記の症状が見られないことがあります。

また、それらの症状や甲状腺ホルモンの数値の低下があり、甲状腺機能低下症が疑わしい場合でも、他の疾患が隠れている可能性があります。

健康診断でこれらの症状・異常値など気になる点があれば獣医師にご相談下さい。

～新人獣医師の紹介～ 丸山雄嗣先生



この度、念願だった獣医師になる事ができ、この病院で働けることを嬉しく思っております。まだ駆け出しですが日々精進してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

